

○工事状況報告

平成30年度末に向けて工事が大詰め（又は完成）になってきました。地域の皆さんには工事車両の運行や騒音・振動にご理解ご協力いただきありがとうございます。

※詳しい工事内容は天竜川上流河川事務所HPからご覧いただけます。

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tenjyo/jimusyo/activity.html#koujijyoukyo>

①平成29年度 天竜川水系 片桐松川上片桐地区床固工事



②平成29年度 天竜川水系 中田切帯工工事



③平成29年度 天竜川水系 芦洞沢砂防堰堤工事



④平成 30 年度 天竜川水系 飯島管内整備工事



台風等で発生した流木の
処理や転落防護柵の修繕
等を行っています！

⑤平成 30 年度 天竜川水系 与田切床固工事



国道 153 と J R 飯田線の間！



2019. 3 完成予定

⑥平成 30 年度 天竜川水系 中田切砂防堰堤改築工事



2019. 3 (1期) 完成予定

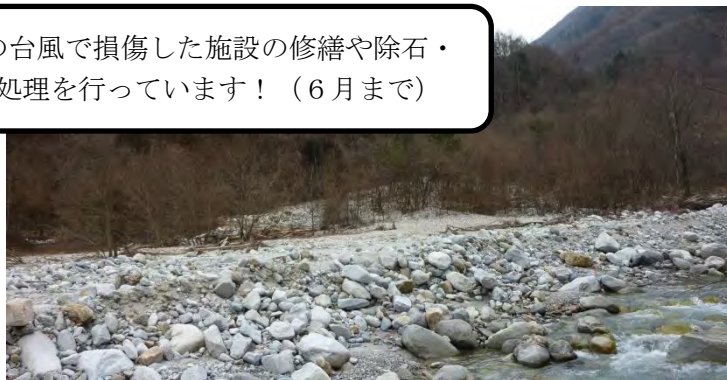


中央道の少し上流です！

⑦平成 30 年度 天竜川水系 飯島管内砂防施設修繕工事



昨年の台風で損傷した施設の修繕や除石・
流木処理を行っています！（6月まで）



○飯島いいものつくろう会主催の安全教育が開催されました (H31.2.22)

長野気象台、伊那労働基準監督署、駒ヶ根市保健福祉課の方からそれぞれ講演をいただき、気象情報の収集や判断方法、転落を防止するために装備する安全帯の基準改正など砂防工事に関係するお話しや、安全な作業の基本である「健康」に関するお話しに、参加者の皆さんも真剣に聞き入っていました。どの方のお話も興味深かったのですが、保健師さんへの「健康のわかりやすいチェックの仕方は？」の問いに「朝、気持ちよく目覚められること、朝起きたときにおなかがつよいこと」との回答が印象に残りました。(当たり前だけど大切です)



工事中止の判断について真剣に質問中



保健師さんの指導でストレッチ中

○工事状況報告に出てきた「改築って？」と思った方！

実は今回砂防堰堤を施工する箇所には昔、長野県でつくった砂防施設があったため、このような事業名になっています。この戦前につくった旧施設は石積み構造で地元のおじさんに聞くと、おじさんのおじいさん達がみんなで積んだらしい。昔はこんなにきれいに石を積める人が普通にいたと思うと当時の技術力の高さに驚きます(壊してしまうのがもったいないくらい)。また何度も被災を受けたらしくコンクリートで補強された跡が所々にありました。下流の人たちの暮らしを100年近く守ってきた歴戦の勇者だったことも伺えます。



天端と下流面をコンクリートで補修！



コンクリートで補修しています
がさらに削れています！



長い役目を終えた砂防施設に代わり、さらに多くの土砂や流木を補足できる「スリット型砂防堰堤」をつくることで、地域の皆さんを土砂災害から守ります！(左図は完成予想図)